令和５年４月９日執行　横浜市議会議員 中区 選挙区（定数３人）

選　挙　公　報

午後８時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

街づくり 誰よりも真剣に！

元自衛官
横浜市会議員

立憲民主党 公認

MAMORU SAKUMA

さくま まもる 衛

20年、中区でこつこつ街づくり！

①イベントや町内活動を通じて、商店街を再生！
②街路灯や防犯カメラを整備して、安全な街に！
③民生委員・児童委員として子ども食堂開設！

⑧つの重点政策

❶防災・減災の街づくり！
地域防災拠点の整備、顔の見える地域活動の支援・推進。

❷子育てしたいまちヨコハマ！
現市長の中学校給食、医療費補助推進。出産・不妊治療の支援。

❸市民参加の地域活動、街づくり！
自治会、民生・児童・青指・スポ推委員の支援強化。

❹住民自治の推進！
直接政治に民意反映できる、常設型住民投票条例の制定。

❺誰もが生き生きと暮らせる！
就労環境・児童虐待・DV対策、多文化共生推進等。

❻関内・関外地区の活性化！
駅前再開発に合わせて、新しい交通動線の整備。商店街振興。

❼日本一の教育都市を目指す！
学力格差解消、習熟度別の教育、英語教育の充実等。

❽ペットの殺処分をゼロへ！
保護犬・保護猫活動への支援。ブリーダー等の管理強化。

横浜市議・街づくりの経験、中区の皆さんとともに！
【さくま衛プロフィール】1975年８月生まれ横浜育ち。県立磯子工業高校から陸上自衛隊に入隊。任期満了後はアメリカに渡りWest LosAngeles Collegeを卒業。帰国後は会社を設立し、20年かけて吉田町や関内地区で地域街づくりを行う。商店街理事長、街づくり団体顧問、民生委員・児童委員。アメリカ連邦航空局認定ヘリコプターパイロット。

全力応援 Let's GO 立憲民主党 The Constitutional Democratic Party of Japan 公認
衆議院議員 しのはら豪

いのち ▼コロナ感染拡大時にも対応できるように、病床と人員を増やし市民の命を守る医療提供体制を作ります。▼歩道の狭い道などの危険個所をリストアップして交通事故を防ぎます。▼災害弱者の視点を想定して避難訓練を実施します。

市大病院 ▼高台にある米軍根岸住宅跡地に金沢区と南区の市大付属病院を統合した市大病院を建設する計画は、医療提供体制が縮小する恐れがあり、大規模な開発が必須です。予算や環境負荷や医療提供体制の変化を予測しつつ市民参加で慎重に再検討します。

くらし ▼なんでも相談ができるネットワークを作り、出張相談を行います。▼特養ホーム増設と介護人材の確保で安心して暮らせる介護体制を作ります。▼買い物や通院の足となるバス路線を整備します。▼子育て世帯を社会全体で応援します。

社民党公認

看護師の経験を活かします！

命とくらしを最優先

平和 ▼山下ふ頭の目と鼻の先にあるノースドックへの米軍配備に反対し鶴見貯油施設も含めて早期返還を目指します。▼近隣諸国との緊張を高める軍備拡張と増税に反対します。▼日本国憲法9条を守り世界へ発信して平和に貢献します。

自治 ▼カジノ誘致を止めた市民の声を街づくりに活かします。▼山下ふ頭や旧上瀬谷通信施設地区など大規模開発では各区で市民会議を開催して市民の声を活かします。▼高齢者や障がい者や子育て世代などの困りごとを地域で解決する支援をします。

給食 ▼学校で調理する温かくておいしい中学校給食で食育を進めます。小・中学校給食の無償化を実現します。▼横浜産の安全な食材を給食に使うことで子どもたちの健康を守り、さらに地産地消で横浜農業の活性化につなげます。

森 ひでお

未来は変えられる 子どもたちが挑戦できる社会に

日本維新の会 公認

小宮 信良（こみや のぶよし） 28歳

なぜ目指すのか

様々な子どもたちの居場所を確保したい。

国や市は児童養護施設が「家庭的ではない」という理由から、最大収容人数の縮小を施設に求めています。しかし、児童養護施設で育った私自身は、施設は一つの「家庭」と訴え居場所を守ります。また、私自身中学生の頃に不登校にもなりました。子ども達にとって学校でもない、家庭でもない第三の居場所作りも進めます。

プロフィール
〈生年月日〉1995年２月17日
〈出身地〉中区山手町にある児童養護施設日本水上学園
〈学歴〉北方小学校・横浜清風高校卒業・東京工科大学卒業
〈職業〉個人事業主

このまちで育った私が実現したいこと。

教育
- 早急な児童養護施設と里親制度のあり方の見直し
- 将来的な出産から子どもの医療費等を含め、学費・給食費、塾代等も含めた「教育費の完全無償化」
- 不登校時のための居場所づくりへの支援

まち
- 街中に、外出時一休みするための「お元気ベンチ」の設置
- 街中に街灯と防犯カメラがセットになった「スーパー防犯灯」の設置
- 「本牧ロープウェイ構想」本牧エリアの交通利便性改善を目的とした、低価格で実現できる次世代交通「自走式ロープウェイ」の提唱

行政
- 「横浜市かんたんアプリ」の導入で世帯環境等を登録するだけでサービスが案内されるシステムの実現
- 「身を切る改革」や歳出の無駄を削減、事業収入増加による財政の健全化

一人の声から、中区をつくる！

福島直子は推進します！

公明党公認

福島 直子（なおこ）

①どの世代も安心の 中区 へ！

単身世帯が多い中区。
高齢者も、若者も誰もが生きやすい横浜・中区をつくりたい。

＊特別養護老人ホームなど、施設や住まいの充実
＊介護・認知症の予防、認知症の当事者・家族の支援
＊帯状疱疹ワクチンの助成・定期接種化の推進
＊国との連携で、公明党の「子育て応援トータルプラン」を推進

②防災・減災の 中区 へ！

大規模な地震は、いつ発生するか分かりません。

＊木造住宅の密集地で、地震災害の予防や耐震化を推進
＊避難先となる地域防災拠点（小中学校）などの設備強化
＊マンションで在宅避難できる備えの啓発・推進（マンション防災）
＊ペットの災害時避難環境を整備

③魅力と活力あふれるまち 中区 へ！

＊横浜の宝・三溪園をより魅力的な観光資源に改良整備
＊山下ふ頭・米軍根岸住宅地区跡地の再整備
＊中小企業・小規模事業者の相談体制強化、商店街支援

主な実績
- ●山手駅、石川町駅、関内駅のバリアフリー化を実現
- ●みなと赤十字病院に「アレルギーセンター」「認知症疾患医療センター」を開設
- ●NPO等と連携し、生きづらさを抱える女性を支援（困難女性支援法）
- ●『南本牧はま道路』台風被害からの早期復旧に尽力
- ●小児医療費無償化を中学３年生まで拡充／「保育・教育コンシェルジュ」の実現
- ●中学校全員給食がスタート（2026年から）

ホームページ　駅のバリアフリー実績映像　防災・減災実績映像

プロフィール
＊1979年 創価大学法学部卒業後、旧住友建設(株)に就職 女性初の建築営業課長
＊2003年 横浜市会議員初当選 公明党神奈川県本部副代表、中支部長
＊防災士・消防団員（山手第２分団）

3期目の挑戦！

これからの中区をご一緒につくりませんか

～これからの主な約束！今こそ思い切った改革～

救急車やゴミ収集車にAI搭載、待ち時間短縮へ

世代をつなぐ NAKAKU

安全確保・犯罪抑止！地域防犯カメラ設置拡充

eスポーツ普及拡大による経済・地域活性化を推進

シルバー人材が生き生きと活躍できる社会・健康長寿の街づくり

子どもの可能性を伸ばす子育て応援プログラムの推進！空き店舗も活用！

プロフィール
1970年中区生まれ/元総務大臣秘書官/2児の父/義母と三世代同居/悩んで笑って子育て・介護真っ只中
▶だからこそわかる生活者目線を常に持って活動中

自民党公認

いなみ 俊之助（としのすけ）

地域の皆さまの声を受け いなみが『実現』した主な取り組みです！

- ◆ 本牧市民公園内に**スケボーパーク**開設
- ◆ **本牧市民プール** 2023夏リニューアル・オープン
- ◆ 中区地域コミュニティ放送局**マリンFM** 開局
- ◆ 日ノ出町駅に**可動式ホーム柵**を設置
- ◆ 河川利活用推進！中村川に**桟橋**整備
- ◆ 三渓園入口付近の通学路に**ガードレール**設置
- ◆ 本牧大里町の**路面塗装と道路鋲設置**
- ◆ 本牧元町公園地域のシンボル**大銀杏**保存
- ◆ 本牧山頂公園会員**登録制ドッグラン**開設
- ◆ 新山下弁財天の移設と**銘板**設置 ほか

日々の活動と詳しいプロフィールはこちら
いなみホームページ ➡➡➡➡

中区から創る安全・安心・元気な横浜

私の想いは、地域の皆様とご一緒に、力強い経済と魅力あるまちづくりを前進させ、自信と活力にあふれた横浜を、次代の方々に引き継いでいくことです。

自民党 公認

松本 研

誰もが生き生きと暮らすことができる横浜
●がんの早期発見・早期治療、生活習慣病の予防、身近なスポーツによる健康づくりの推進
●コロナ対策を教訓とした感染症対策と危機管理体制の構築、病診連携による地域医療提供体制の構築

災害から市民の暮しを守る横浜
●消防団の充実強化、地域防災拠点の機能 強化、自助・共助による減災の取組みの推進
●風水害に対するがけ地対策やハザードマップ・防災アプリを活用した危機回避の意識醸成

多くの人や企業を惹きつける横浜
●都心臨海部の魅力ある街づくりや関内・関外地区の賑わいと回遊性の創造
●企業誘致や新たな産業の創出、大型イベント誘致や魅力ある観光コンテンツづくり

誰もが夢の実現に向けて学び働く横浜
●ICTを活用した学習支援や国際社会に通じるコミュニケーション能力の育成
●無業やひきこもりなど困難を抱えた若者の自立に向けた相談や居場所づくり、就労訓練の実施などの支援

●昭和26年中区野毛生れ。本町小学校、浅野学園中学校・高等学校、関東学院大学経済学部 経営学科卒。
●平成８年横浜市会議員初当選 以後連続７期当選
中区スポーツ推進委員・横浜市早朝野球連盟副会長

統一地方選挙（市会・県会・知事）

投票日　４月９日(日)　午前７時～午後８時

※詳細は「投票のご案内（封筒）」のチラシをご確認いただくか、区選挙管理委員会にお問い合わせください。
※詳細はホームページをご確認ください。

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま印刷したものです。